

2025年11月4日

報道機関 各位

(名古屋教育記者会、文部科学記者会)

西尾市で、名鉄にしがま線の利用促進を目指し、 地域を巻き込んだ大規模実証実験を行います

国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学は、西尾市と協同で、名鉄西尾・蒲郡線(以下、名鉄にしがま線)の利用促進を目指す実証実験『名鉄にしがま線プロジェクト 明日へつなごう Railway to Tomorrow』を、名古屋鉄道株式会社の協力のもと、幡豆地域で行います。ぜひ取材いただきますようお願いいたします。

この取組は、内閣府総合科学技術・イノベーション会議による「戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)第3期/スマートモビリティプラットフォームの構築」※の一環として、地域住民の方に、実際に名鉄にしがま線を利用していただく機会を創出し、日々の生活での利用方法を考えていただき、今後の利用につなげる社会実験『モビリティ・マネジメント(以下、MM)』を実施します。また、地域内の3か所に、毎月の利用者目標値と実際の利用者数を掲示する看板を設置し、「名鉄にしがま線の存続には、地域に居住する一人一人の利用が大切である」ことの周知を目指しています。

これに合わせて、地域内にある2つの小学校では、名鉄にしがま線の利用を考える名古屋大学の特別出張授業を実施するとともに、児童のみなさんが、にしがま線の利用について考えた結果を発表する学習発表会も企画されています。また、来年の1月には、これらの取組みを踏まえ、大規模なアンケート調査を実施し、地域住民の意識を把握し、さらなる利用促進に向けた検討を行います。

記

■目的 地域を巻き込んだ大規模なMM社会実験を実施することで、名鉄にしがま線の利用促進を目指す。

■期間 令和7年11月15日(土)～令和8年1月18日(日)

■実施内容

- | | |
|---------------|--|
| ①看板の設置 | 幡豆小学校、東幡豆小学校、幡豆支所の3か所 |
| ②特別出張授業の実施 | 東幡豆小学校で特別出張授業の実施(11/26(水)AM)
(幡豆小学校の学習発表会での報告(11/8(土)AM)) |
| ③利用方法を考える社会実験 | 対象地域全世帯に行動プラン票と無料乗車引換券の配布 |
| ④アンケート調査の実施 | 令和8年1月に対象地域全戸に調査票の配布、回収と分析 |

以上

※ <https://sipmobi.mirai.nagoya-u.ac.jp/>



名古屋大学は、国立大学法人東海国立大学機構が運営する国立大学です。

東海国立大学機構 HP <https://www.thers.ac.jp/>



問い合わせ先

国立大学法人東海国立大学機構 名古屋大学未来社会創造機構 剣持 千歩
TEL:052-789-3565 FAX:052-789-5728
Email:kemmochi.chiho.j5@f.mail.nagoya-u.ac.jp

Press Release

■看板の設置状況 左:東幡豆小学校



■名古屋大学特別出張授業 in 幡豆小学校(10/8)



■MMのためのポスター



■名鉄にしがま線無料乗車引換券

対象地域にお住まいの住民の皆さまへ
この用紙は、「名鉄にしがま線プロジェクト 明日へつなごう Railway to tomorrow」で配布する名鉄西尾・蒲郡線の無料乗車引換券です。
お一人さま、一枚の引換券で、下記の区間の片道もしくは往復の無料乗車券との引き換えが可能です。必要事項（種別・区間（発駅・着駅））にチェックをいれ、裏面の注意事項をご覧のうえ、西尾駅・吉良吉田駅・蒲郡駅のいずれかの駅にお持ちください。
(実施主体：西尾市地域つながり課、名古屋大学)

名鉄にしがま線プロジェクト無料乗車引換券

利用者	東幡豆町、西幡豆町、寺町、鳥羽町にお住まいで、本件持参のご本人様のみ有効
種別	<input type="checkbox"/> 片道 <input type="checkbox"/> 往復
区間(発駅)	<input type="checkbox"/> 西尾 <input type="checkbox"/> 福地 <input type="checkbox"/> 上横須賀 <input type="checkbox"/> 吉良吉田 <input type="checkbox"/> 三河鳥羽 <input type="checkbox"/> 西幡豆 <input type="checkbox"/> 東幡豆 <input type="checkbox"/> こどもの国 <input type="checkbox"/> 西蒲 <input type="checkbox"/> 形原 <input type="checkbox"/> 三河鹿島 <input type="checkbox"/> 蒲郡競艇場前 <input type="checkbox"/> 蒲郡
区間(着駅)	<input type="checkbox"/> 西尾 <input type="checkbox"/> 福地 <input type="checkbox"/> 上横須賀 <input type="checkbox"/> 吉良吉田 <input type="checkbox"/> 三河鳥羽 <input type="checkbox"/> 西幡豆 <input type="checkbox"/> 東幡豆 <input type="checkbox"/> こどもの国 <input type="checkbox"/> 西蒲 <input type="checkbox"/> 形原 <input type="checkbox"/> 三河鹿島 <input type="checkbox"/> 蒲郡競艇場前 <input type="checkbox"/> 蒲郡
有効期限	令和7年11月15日(土)～令和8年1月18日(日)
(名鉄処理欄 運賃收受 大人・子ども 金額: 円)	

※ししがま線(西尾駅～蒲郡駅)以外のみで行く場合：持参券で無料乗車を申し、買戻し分を清算してください。
※ししがま線(西尾駅～蒲郡駅)以外の駅から乗ってくる場合：乗車券で西尾もしくは蒲郡の区間乗車を申し、降りる駅に無料乗車を申しください。

■MMで配布するちらし

名鉄西尾・蒲郡線の利用状況と運行継続意向(令和3年実施の市民アンケート調査より)

西尾市が実施したアンケート調査から、回答者の約4割が、名鉄にしがま線を利用していた。また、約6割が名鉄にしがま線の運行継続を望んでおり、運行継続の条件として、「利用促進等により乗用乗客を少しでも増やして運行」とする意見が、「乗客の増加及び他の乗客の出発まで運行より、遅くてもよい」という意見が最も多かった。名鉄にしがま線の令和6年の利用者数は、コロナ禍前の9割にとどまっています。

名鉄にしがま線の利用状況

名鉄にしがま線の西尾市～蒲郡駅間の運行継続意向

名鉄にしがま線の乗客数(千人)

名鉄にしがま線プロジェクトの利用目標(蒲郡線)の看板設置(地域内に3か所)

地域内3か所に、蒲郡線の乗月の利用乗客数と年間目標の達成度を示す看板を設置しました。小学校に設置した看板の数字は、児童の皆さんが表示に協力してくれています。ご自宅近くの看板を確認して、目標達成を目指して、住民みなで名鉄にしがま線を利用しましょう。

名鉄蒲郡線の月間目標 **134,000**人 8月の利用者数 **113,265**人

年間目標数 **1,610,000**人

名鉄にしがま線プロジェクト ～明日へつなごう～ Railway to tomorrow
期間: 2025.11.15(土)～2026.1.18(日)

にしがま線は、いつも地域に安心を届けてくれます。これからもずっと走り続けてもらうために、私たちができる応援は「利用すること」地域全体で協力して、にしがま線の利用の輪を広げましょう。

<名鉄にしがま線の利用目標>
名鉄にしがま線プロジェクトで目標とする年間利用者数は3,499,000人ですが、沿線にお住まいの方全員が1日に1回にしがま線を使って通勤すれば、この目標を達成することができます。

お問い合わせ先 西尾市役所 市民部 地域つながり課 電話番号:0563-65-2107
名古屋大学 未来社会創造機構 教授 三枝富生 電話番号:052-789-3565

地域でにしがま線を利用して、未来へつなごう!